

Do small things in a great way



月刊

ZENIYA & LIFE

— 最高の普通を —

ご自由にお取りください

2022
January
vol.19

1

初春を 言祝ぎまつる 上本町



A happy new
UEHOMMACHI year

立川志の春さん 立川志の太郎さん



ゼニヤの
キホン

Principle of
ZENIYA

ちょっとしたことを、ちゃんとやる。
そうとしか言いようのない基本を
大切にしたいと思います。



あつたら良いもの…町の映画館

月に2回、隔週の日曜日の18時から銭屋シネマと称して映画の上映会を行っています。ご存知でしたでしょうか？場所は銭屋カフェです。この町にあつたら良いなと思うものをつくろうと考えて銭屋カフェーそのものができました。そこで提供するモノもサービスも「あつたら良いな」が基準です。銭屋ギャラリーも、そこでのイベントも全て同様です。上方落語の発祥の地である「いくたまさん（生國魂神社）」の参道に寄席があつたら良いなど考えて銭屋寄席を開催するのと同じ理由です。その考えの延長に「町の映画館」がありました。

今の上本町YUFURAの場所に以前は近鉄劇場がありました。そしてその前身は「上六近鉄会館」という映画館で、昭和60年までは地上階では洋画を上映する『上六映画劇場』、地階に邦画を上映する『上六地下劇場』がありました。私が初めて見た映画は人気の怪獣映画で兄に

連れていかれました。兄は10歳で亡くなりましたから、おそらく兄が9歳、私は6歳だったろうと思います。良し悪しはともかく、今ならば幼い子供二人で映画館には行かせないでしょう。時代の違いを感じます。母には内緒…という約束で凄い色の炭酸飲料を初めて飲みました。

映画が始まるまでは飲まない決めて、だんだんぬるくなり泡がなくなるのを気にしながら上映を待ちました。あの頃（昭和40〜50年代）、映画は大人気で指定席制ではなかった。ずいぶん前から並んで待ち、通路に座ることや立ち見もありました。小さかったので席に座ると見えないので立つたまま観ました。

映画そのものは忘れましたが、映画館での思い出は鮮明に残っています。今、80代の母は往年の名画を楽しんでようで、よく映画の話をしてくれました。ご存じない世代もあるかと思いますが、戦後の日本は昭和39年まで海外渡航が規制されていまし

たので、母が若かった頃は外国と言えれば映画の中の世界だったのです。その憧れの強さは、（コロナ禍の特殊事情は除いて）海外旅行が当たり前でサブスクで映画を観る世代とは比べ物にならないと思います。

銭屋シネマとは

映画にまつわる思い出話が長くなりましたが、映画は知らない世界を見せてくれ、違う人生を感じさせてくれる素晴らしいエンターテインメントです。ロードショー系の映画はシネコンでご覧いただくとして、銭屋シネマでは、様々な社会課題を描いた上質なドキュメンタリー等を単館系の配給会社から提供を受けて上映しています。

同じ地球の同じ人間の、でも自分とは違う誰かの生きざまを、通り過ぎることもできるけれど、ちょっと立ち止まって知り、考え、自分の心がより豊かになるきっかけになればと思っています。（文・正木）



ゼニヤの
ホンキ

Earnest of
ZENIYA

MONMANNEQUIN

手芸作家加藤友香によるハンドメイドアクセサリーブランド。2012年にスタートし、2019年神戸にアトリエ兼ショップを構える。

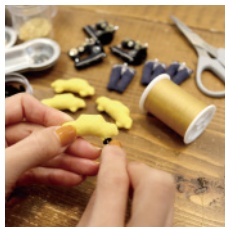
MONMANNEQUIN atelier&shop

神戸市中央区下山手通
3-2-19 淡路交通ビル2階
営業時間:毎週金曜日&土曜日
12:00~18:00
@Instagramアカウント
tomoka_monmannequin
https://www.monmannequin.info



空間が華やぐ
額装作品

親指サイズの
タクシーを
制作中



本気だからこそ伝わる。
伝えたいから本気になる。
どちらも大切にしてお届けします。



MONMANNEQUIN

『モノづくり愛がファンを作る』

小さなパーツを
自在に操る

黄色い布がNYのタクシーに変身!! 世界で最少のおせち料理!! モチーフがとてもユニークで、見ているものを虜にするハンドメイドブランド『MONMANNEQUIN (モンマヌカン)』。主宰するのは加藤友香さんです。

幼少期からの「モノづくりが好き!」な気持ちは、今では仕事として活動できるまでに成長しました。約3cmの小さな世界に詰め込まれた大きな愛。その背景が気になり、アトリエでお話を伺いました。

どんなところで
作っているの?

MONMANNEQUINのアトリエ&ショップは神戸にあります。店内はブローチやネックレス、ブレスレットなどのアクセサリーをはじめ、おうちなどに飾っていただけるようにと額装された作品が並びます。奥にアトリエ(作業場)が設けられており、ここで作品が次々と生まれているようです。ものづくりする方には夢のような空間ではないでしょうか。見渡す限りにデッドストックや現代の生地が色ごとに重なって並べられ、ビーズはアンティークのキャ

ピネットに収納されていました。作品作りの手順は「これを作りたい!」というところからはじまることもあれば、素材を眺めているうちに何かのモチーフに見え始め進めていくこともあるようです。

アートを身近に

2022年2月で10周年を迎えるMONMANNEQUIN。クリエイティブの根源となる「モノづくり愛」が年々増しているように感じます。2月に開催するポップアップでは、銭屋ギャラリーの本棚とイメージが重なり、制作しているという「キャビネットシリーズ」のアップリケ作品をメインにご用意して下さっているようです。(制作中のためお写真がなく、ごめんなさい...)

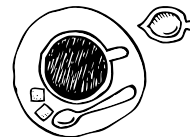
2021年7月号で銭屋ギャラリーについて書いておりますが、わたしたちの白壁でないギャラリーとどんなコラボレーションが起こるか、とても楽しみです。皆さんのご来場をお待ちしております。

(文・中島)

Information

MONMANNEQUIN
POP UP

2022年
2月5日(土)~13日(日)
※7日(月)お休み
時間:11:30~18:00
会場:銭屋ギャラリー



ちょっとした時間、
ちゃんとした美味しさを



オープン当時から使いはじめたやかんも
年季がはいってきました。

時間に追われない・ 時間を追わない

現代の暮らしの中では「火」に接する機会が減少し、ましてや「火を囲む」生活なんて縁遠くなっている、そんな気がします。皆さんの中でも「火を囲む」ことが原風景のひとつとして刻まれている方がいらつしやるのではないのでしょうか。ただただ何も考えずにゆつくりと時が流れるのを静かに

過ごす、時間に追われない過ごし方は何よりの贅沢なひとときであると感じます。

錢屋カフェーでは、そんな時間を過ごしていただけたらと考え、冬になると店内にご用意しているのが「練炭火鉢」です。近年ではバイオエタノールを使用した暖炉もあるようで、いつの時代も癒しの存在として大切な役割を担っていることがうかがえます。

(文・中島)



錢屋カフェーの店内に馴染みながらも貫禄のある練炭火鉢は物珍しいようで、来店したお子さまたちも興味深々。安全のため専用の鉄枠を用意し、火鉢の上にはやかんをかけています。シジュンシジュン、トコトコと音を立て、お湯が湧いていることを知らせてくれるやかんも愛嬌があります。見た目もあつたかいですよね。

錢屋カフェーでは練炭火鉢にやかんが定番ですが、皆さまが囲む火の上には何



やかんから立ち上る湯気。
カフェをあたためてくれます。



がかけられているのでしよう。凍えるような寒さの日には「寒い」という言葉しか出てこないこともありませんが、そんな日だからこそ火を囲みながら「あつたかいね」と声を掛け合いたいものです。

(文・中島)

シネマコンプレックスでは流さない、素敵な映画を集めて上映している銭屋シネマ。
 どれでもちょっと気になったのなら、銭屋カフェーに映画を見に来ませんか？
 コーヒー片手にゆっくりお楽しみください。

銭屋シネマ

～ちょっと考えてみたいこと～



「アートとは?」「人生とは?」を考える

🎞️ ハーブ&ドロシー アートの森の小さな巨人

皆

さんは「アートコレクター」と聞いてどのような人を想像しますか？私は、一軒家で大きなテラスのある豪邸でペットに囲まれた生活をしているおしゃれなママダムを想像します(笑)。

今回皆さんと共有したい映画

『ハーブ&ドロシー アートの森の小さな巨人』は、そんな私のイメージとは全く異なる、現代アートをこよなく愛す夫婦の物語です。夫のハーブは元郵便局員、妻は元図書館司書。小さなアパートに住みながらも5000点以上の作品をコレクションする2人は、どのような価値観を持ち、人生を楽しんでいるのか？彼らのアートの楽しみ方を知った時、きつと皆さんも美術館で鑑賞することだけがアートではないのだと気付かされるでしょう。

この映画を通して皆さんと考えたいこと、それは、豊かな人生とは何か？です。「何かに夢中になり、誰かと愛し合い、自分の価値観を大事にする」。同じ映画を見ても、辿り着く答えはさまざまだと思います。ぜひあなたの「豊かさ」を見つけていただければ嬉しいです。



映画を通して「気づき」を共有したい

🎞️ バレンタイン一揆

私

たちにとってとても身近なチョココレート。コンビニでは数百円で売っていますが、なんと2000年もの歴史があり、ラテン語では「神々の食物」という意味を持つそうです。そんなチョココレートが抱える背景には児童労働の問題があります。この映画から、ぜひ皆さんと考えたいことが2つあります。

- ・当たり前とは何なのか？
- ・「愛のあるチョココレート」とは？

劇中の現地で働く子どもたちの言葉から、私たちが当たり前だと思っていることや感覚の違いを感じさせられました。初めて児童労働の現状を知った方は、すぐに受け入れることは難しいかもしれませんが。しかし、そのはじめの一步の「気づき」を皆さんと大切にしていきたいと考えます。

また、『バレンタイン一揆』からは、「愛のあるチョココレート」について考えさせられます。「愛」とは、知ること、伝えること、行動を起こすことではないでしょうか？私とあなたで、どれか一つでも実践し、未来をもっと素敵にできれば嬉しく思います。

(文・木村)



ZENIYA Cinema
SCHEDULE

作品情報・上映についての最新情報は
 銭屋カフェーWebサイトをご覧ください。



1/10 [日・祝] 18:00-

ハーブ&ドロシー
アートの森の小さな巨人

実在する現代アートコレクター、ヴォーゲル夫妻を追った感動のドキュメンタリー作品。“ほんとうに豊かな人生”のあり方を浮き彫りにしていきます。

原題：HERB & DOROTHY 50×50 / 監督：佐々木芽生 / 配給：株式会社ファイン・ライン・メディア・ジャパン / 制作国：アメリカ / 公開：2008年 / 時間：87分

1/23 [日] 18:00-

バレンタイン一揆

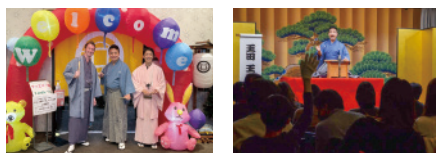
チョココレートの原料であるカカオ豆を、どこで誰がつくっているのか、あなたは知っていますか？これは、児童労働の問題と出会い、悩み、闘った、日本の女の子たちの物語です。

監督：吉村瞳 / 製作：博宣インターナショナル / 配給：ユナイテッドピープル / 制作国：日本 / 公開：2012年 / 時間：64分

本物に触れる



子どもたちも日常生活で触れる機会が少ない落語会に参加し、楽しさが溢れ出ていました。



落語会を堪能し 日本文化への 豊かな感性を養った

12月2日(木)～4日(土)にう
えほんまち 銭屋ホールで開催した
『OSAKA TRAD SHOW』。『おも
しろ英語で楽しむ上方寄席』と題

し、上方の話芸である落語と講談を
わかりやすい英語と日本語で楽しん
でいただくプログラムでお届けしま
した。

4日は子どもも大人も家族で楽し
めるように「ファミリー寄席」と名
付けて取り組んだところ、幼稚園児
や小学生の子どもたちが会場に大勢
集まりました。はじめて来た場所に
緊張した表情を見せる子どもいれば、
よくわからないけれどこれから始
まることにうきうきしている子など
様々。

開演し、出囃子が流れ始めて登場
したのは桂 福龍さん。カナダ人の
福龍さんは英語・日本語を使い分
け、緊張気味の子どもたちを一瞬で
笑顔にかえました。解きほぐされた
子どもたちは何かに目覚めたよう
に、福龍さんからの質問に積極的に
挙手！その伸び伸びした姿には思
わず微笑んでしまいました。圧倒的
な話術で空間がひとつになり、観客
は落語の世界へ向かう集中力を高め
ていきます。「休憩なんていらな
い！」という子どもたちの声によ
り、気付けば(いつの間にか?)玉
田玉秀齋さんと桂福丸さんを2本

続けてご覧いただき、無事終演し
ました。

大人も感動！ 子どもたちの新たな姿

「プロつてすごい!」、「子どもた
ちがあんなに集中している姿に感動
した!」。終演時には、そんな感想
もいただきました。新しい経験を積
んだためか、子どもたちは少しばか
り大人の階段を上がったような誇ら
しい表情に変わっていました。身振
り・手振りのみ、一人何役も演じな
がら晰を進め、観客の想像力を引き
出す落語や講談の世界。絵本の読み
聞かせて絵を追いかけるながらスト
リーの展開を想像することとは、ま
た異なる力が養われそうです。

保護者の方々も、日本の文化に触
れて生き生きと楽しそうにする子ど
もたちを前に、「本物が与える影響」
がどんなものか、心に思うことが
あったのではないのでしょうか。

1月は日本の『美』能楽の世界を
堪能する会が大槻能楽堂で開かれま
す。日本が誇る世界最古の舞台芸術
ともいわれる『能楽』をどうぞご堪
能下さい。
(文・中島)

Information

OSAKA TRAD SHOW

『日本の“美”能楽の世界を堪能する会』

凛とした能舞台、能面の表情や美しい装束、迫力あるお囃子や謡など様々な角度からお楽しみいただけます。

日時：2022年1月14日(金) 18時30分～20時(終了予定)

会場：大槻能楽堂

詳しくは
コチラ



OSAKA TRAD SHOW



ZENIYA

銭屋塾

いつもの暮らしをもっと豊かに、
そして丁寧に。

◎ 銭屋塾

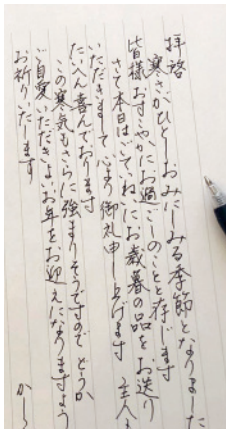
大事にしたい

「自らの手で書く」習慣

美文字講座

大人になるにつれ次第に手書きで文書を作成する機会が減ってきては
いませんか。書く習慣が減ってきた
からこそ、心を込めて手書きで想
いを伝える機会をあえてつくりたくな
るものです。

ただ、そんな時に美しい文字が書
けたら：と思う方も多いのではない
でしょうか。そんな声にお応えした
い、と美文字講座がはじまりました。
ペン習字の講師の他にも漢字を
主体とした作品を手掛けるなど多
面でご活躍の紅秋先生から、字を書
くコツはもちろんすぐに使える実
例文を用いて、美しい文面を仕上げる
方法を学ぶことができます。
レギュラーレッスンの他にも「お
礼状」や「年賀状」など、時期に合わ
せた内容も開催中です。(文・山内)



講師のことば Teacher Message

字を整えて 内面からも輝く

『書は人なり』『書は体を表す』『書
は心の画』。古くからの言葉通り、
書(=字)は内・外交性、気持ちの
安定度など、性格や心の状態が現
れ、書いた人の印象として伝わり残
ります。

美文字になることで気持ちを整
い、内面から輝けるお手伝いができ
ますことを幸せに感じて
おります。レッスンでは
和やかに愉しみながら、
実生活にすぐに役立つ内
容の習得をご指導させて
いただいております。

ボールペンでは、ご自分
の癖に気づくことから始



め、大人の知性的な美文字に修正し
ていきます。さらに季節の実用挨拶
文・お礼状を美しく整えることで先
方により感謝が伝わるようになりま
す。筆ペンのレッスンでは、芳名帳
が堂々と書けるように、そしてのし
袋の表書きもお伝えします。
いずれもご自宅で練習していただ
けるよう、住所・氏名のお手本を作
成しお渡ししています。電子メール
や印刷の普及により、ペンを持つ機
会が減りましたが、その分手書きの
価値は一層上がりました。
素敵なギャラリイで
のレッスンで、字の変化
と無になるひとときを、
ぜひ愉しんでいただけたく
らと思います。皆様のご
参加を心よりお待ちしております。

受講者の声

Student Voice

文字を書く機会がないか 探す自分になれる

普段から自分の字に自信がなく、手
書きで書くことをなるべく避けてい
ました。ですが手書きで想いのこ
もった文章を送りたいなと心では
思っている中で今回参加いたしました。
和やかな雰囲気の中で、緊張する
ことなく書く機会の多い住所や封
筒の宛名を美しく書けるコツを知
ることが出来ました！書く機会をむ
しろ探してしまうぐらい、字を書く
楽しさを知れた時間でした。

受講者 匿名希望様

苦手だったお礼状が 楽しく書けるようになりました

お礼状が苦手でいつも必死に書いて
おりましたが、先生からふんわり優
しく書くことより気持ちが伝わりやす
いということを教えていただき、肩
の力を抜いて楽しく書くことができ
るようになりました。とても優しい
先生なので教室内の雰囲気が心地よ
く、あっという間に時間が経ちまし
た。これからも先生の講座に参加さ
せていただきたいと思えます。

受講者 M.T様

次回 予告

美文字講座

2022年1月20日(木) 13:00~14:30

今回は筆ペンかペン習字のどちらかお好きな方
をお選びいただき、住所・氏名を美文字で書く
ことをメインに習得していく内容です。



1/17(月)

18:15-20:45

Cooking

イベント

日本酒とスイーツ ペアリングの楽しみ方

講師/石川 雅也
受講料/7,500円



フリーランスパティシエとして活躍するS.coeur石川雅也氏が教える「日本酒とスイーツ ペアリングの楽しみ方」。今回は秋冬酒編!日本酒とスイーツ、実際に1つ1つ味を確かめながらより深く日本酒について学んでいきましょう。日本酒に合うスイーツレシピをご紹介します。

1/18(火)

11:00-14:00

Cooking

発酵おうちごはん 事始め

講師/中川 奈央
受講料/6,000円



今回はオートミール自家製カレールー lesson。スパイスを合わせて作るカレーではなく、カレー粉をベースに作る15分で作れる簡単カレールーレシピを学びます。自家製すると身体に良いお好みの油で作れるのも魅力の1つ!穀物の中でもタンパク質を含み、食物繊維もミネラルも豊富なオートミールをベースにしたルーで栄養価も高い自家製カレールーを作りましょう!

1/19(水)

11:00-15:00

Cooking

NEW

身体を整える アーユルヴェーダ料理

講師/ミナル
受講料/6,000円



季節の旬の食材やスパイスで身体を整えるアーユルヴェーダ料理の作り方を学んでいきます。日本で生活をはじめて20年、インド家庭料理教室も開催しているミナル先生から季節に沿ったアーユルヴェーダ料理を学びます。デモンストレーションをメインに一部実際に手を動かしながら作り方を教わります。最後には出来上がったお料理を美味しく頂きましょう。今回のメニューはキチュリ(米と豆の料理)、サブジ(冬野菜のカレー)、デーツとターメリックのラテです。

1/8(土)・1/15(土)

Exercise

1/22(土)・1/29(土)

11:00-12:30

50歳からは骨を かえよう!育てよう!

講師/るみ
受講料/3,850円(月謝コース2回6,600円、3回9,300円、4回11,000円)

意外と知らない身体の使い方。無意識に使っていた身体を意識することで、骨の向きが変わり、さらに正しい筋肉が付き、スタイルアップが期待できます。1月のテーマは8日骨盤・お腹、15日膝下・股関節、22日肋骨・背骨・首、29日肩甲骨です。お好きな回にご参加ください。



1/10(月)・1/17(月)

Exercise

1/24(月)・1/31(月)

13:30-14:30

初心者でも楽しい ピラティス

講師/安部 善城
受講料/お試し体験初回のみ1回1名1,100円。2回目以降は1回2,200円、月謝コース4回8,000円

ピラティスインストラクター指導歴20年になる草分け的インストラクター安部先生のレッスン。道具を用いながら、マットの上でコアを意識し腹部を引き締める動きやねじる動き、そる動き等を行っていきます。個人に合わせた動きを行い、テンポよく進めていくことが特徴です。無理なく習得していきますので、初心者の方でも楽しく受講できるレッスンです。



1/16(日)

Exercise

11:00-12:30

エクササイズ& ウォーキング

講師/亀田 智実
受講料/3,300円

正しい姿勢の作り方と簡単ストレッチ法を学ぶ講座です。継続する事で身体が軽く感じ、疲れもとれやすくなっていきます。固まる身体をしっかり伸ばし、怪我のしにくいしなやかな身体を作っていきます。当日でもお席が空いていればご案内可能です。気軽にお問合せください。



ZENIYA

銭屋塾

2022.1/6~1/28

レッスン スケジュール



銭屋塾では、料理・文化・ものづくり・健康などに関する様々な講座を開催しております。集い、学び、体験することの素晴らしさを再発見してみたいかがでしょうか。開催についての最新情報は銭屋塾Webサイトでご案内しております。**お申込みの詳細は、10ページ**をご覧ください。

1/6(木)・1/13(木)

Exercise

1/20(木)・1/27(木)

13:30-14:30

ゆったりヨガ

講師/Se2ko
受講料/2,200円
(体験レッスン1人1回初回のみ1,100円)

効果をより高めるため、まず筋肉をほぐしてからヨガをはじめます。ヨガの呼吸に合わせて身体の内側から整えていきます。無理なくできるポーズやご自宅でもできるものなどもレッスンで学ぶことができます。自分自身で身体を整えることができるようになりますか。初心者も経験者もお気軽にご参加ください。

1/6(木)・1/13(木)

Exercise

1/27(木)

19:00-20:15

夜の部 50歳からは骨を かえよう!育てよう!

講師/るみ
受講料/3,850円
※夜の部は月謝コースはございません。
ご了承ください。

土曜日のお昼に加え、お仕事帰りにもご参加頂けるよう、夜の部も開催いたします。1月のテーマは6日下半身、13日上半身、27日下半身です。お好きな回にご参加ください。

1/25(火)

13:00-14:30

Culture & Life
NEW

アート鑑賞講座

講師/琴見 ゆり

受講料/4,000円(芦屋Uf-fuの紅茶付き)

美術館は好きだけどいつもきれいだなーと眺めているだけ…という方は必見の講座です。美術史を知ると、アート鑑賞はさらに楽しくなります。講座では絵が描かれた背景や、鑑賞のポイントが先生がわかりやすく解説してくださいませ。今回はモネと印象派〜『印象派・光の系譜展』を観るヒント〜と題して、あべのハルカス美術館で開催される『印象派・光の系譜展』を楽しむポイントを先生がお伝えいたします。美味しい紅茶を飲みながら、アートを楽しむ時間を過ごしませんか？

1/27(木)

14:00-16:00

Cooking
特別
イベント

味噌づくり講座

講師/有限会社 六甲味噌製造所
代表取締役 長谷川憲司

受講料/6,500円(味噌5キ口お持ち帰り)

春に仕込んで秋にできあがる手前味噌。「六甲味噌」様のご協力で今年も開催いたします。お味噌の作り方だけでなく、目から鱗のちょっとした事も一緒に学んでいきましょう。秋までの発酵する時間も1つの楽しみとして過ごして頂ければと思います。



1/28(金)

10:00-12:30

Culture & Life
NEW

有田焼色絵付け講座

講師/糸峰 伊賀 恵理子

受講料/12,500円+仕上がり作品の送料

※作品はレッスン終了後、焼成のためお預かりし、改めてご自宅にお送りさせていただきます。



初回のテーマは「お雛様」。400年以上の伝統を誇る有田焼。色絵付けには筆を器につけずに盛り絵の具をぶっくり盛って塗り絵のように絵付けしていくという不思議な技法があります。輪郭の線描きされた絵皿をご用意いたしますので、初心者のかたでもとても見映えする素敵な作品に仕上がります。有田焼を見る目も養われ、器選びなども一段と楽しくなる講座です。

1/21(金)・1/27(木)

10:00-11:10

Exercise

コアポスチャー トレーニング

講師/MARI

受講料/3,850円

レッスンでは骨を動かす前に、身体の歪みによって凝り固まった筋肉を、慎重にかつしっかりほぐしていくことからスタート！血流を良くし頭痛、肩こり、腰痛、ひざ痛などの不調を改善します。呼吸を深め全身に酸素を送りながらストレッチ、トレーニングしていく事で骨格が正しい位置に改善されます。日常生活でも取り入れやすい動きや意識して欲しいこともお伝えします。レッスンと日々の心がけで「気づけば美body」を目指しませんか。

1/22(土)

初めてのご参加者様10:30-14:00

【10:30-11:00 写真の撮り方ご説明あり】

2回目〜ご参加の方11:00-14:00

Culture & Life

写真講座

講師/ゆきこ

受講料/13,000円(お茶付き)

1月はバレンタインフォトレッスンです。バレンタインに使えるスイーツフォトを様々な撮影方法で学びます。難しい構図の作り方からフォトジェニックな一枚を撮影するテクニックまで学べます！「インスタグラムにおしゃれな写真を投稿したい...」という方は特に必見です！撮影後にはティータイム付き。編集のテクニックを学ぶことで写真が格段と美しくなります。カメラの方もスマートフォンの方もご参加いただけるレッスンです。

※初めてご参加の方は 10:30～11:00 写真の撮り方の説明がございますので、10:30少し前に会場に着くくださいませ。過去参加者様も参加可能です。

1/24(月)・1/31(月)

10:30-11:40

Exercise

コアポスチャー トレーニング

講師/Natsumi

受講料/4,000円(チケット4回13,000円)

美しいボディラインを作るにはどうすればよいでしょうか？答えは【骨を本来あるべき位置へ】戻すことです。「筋肉をゆるめて伸ばすストレッチ→正しい骨の位置でトレーニング」これらを行い骨格を改善！自然と体が引き締まっていきます。様々な試行錯誤を重ねた先生が本当に変わったと思えるものだけをお伝えしていきます。色々試してきたけれど思うような効果が感じられていない方必見の講座です。

1/20(木)

14:00-15:30

Culture & Life

簡単チェス!入門編

講師/辻本 二郎

受講料/2,400円

3種の駒で始める「簡単チェス!入門編」。チェスは興味があるけれど難しそうと敬遠してしまっていた方も、この講座ではルールをわかりやすくした3つの駒で始めますので安心してご参加いただけます。映画のワンシーンのようにチェスを楽しめるようになれば、新しい世界が広がるかもしれません。



1/20(木)

12:00-14:00

Cooking

発酵講座

講師/畑中 伸洋

受講料/6,500円

韓国の乳酸菌発酵食品のキムチ。キムチの素

となるヤンニョム、糶を使って簡単に作る「糶ヤンニョム&キムチ作り」教室です。ヤンニョムで簡単キムチを作り、さらにヤンニョム料理を一品作成。最後には美味しいヤンニョムランチを頂きます。カラダの免疫力を上げるには乳酸菌は必須、ウイルスに負けない身体は食べ物から作られます。美味しく楽しく元氣な身体をつくりませんか？



1/20(木)

13:00-14:30

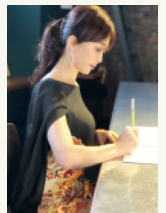
Culture & Life

美文字講座

講師/紅秋

受講料/5,000円(紅茶付き)

ご自身の住所や名前を美しく書けるようになることを中心に、すぐに役立つ美文字を習得していきます。ご自身では気付いていない癖から美文字になる変化を楽しんでみませんか。少人数制で1名1名を先生がしっかり指導していただきます。和やかな雰囲気ですのでお気軽にご参加ください。



いつもの暮らしをもっと豊かに、そして丁寧に。

3. お支払い

レッスンによりお支払い方法が異なりますのでご注意ください



◆カード決済の場合

必要事項を入力の上、クレジット決済にて処理ください。

(対応カード：VISA, MasterCard, AMEX)

※お持ちのカードが上記3種以外でお困りの場合は、トップページ一番下【contact】ボタンをクリックいただき、必要事項を入力の上ご送信ください。折り返しお支払い方法ご案内メールをお送りいたします。ただし、タイミングによってはキャンセル待ちなどになる場合がございますのでご了承ください。

◆銀行お振込の場合

必要事項を入力ください。お振込先ご案内メールをお送りいたします。期日までにお振込みください。

◆銭屋本舗プリペイドカードご利用の場合

お申込み講座名、日時、お名前、お客様住所、お電話番号、メールアドレス、プリペイドカード番号をご記入の上ご送信ください。受付が完了したら、メールにて返信させていただきます。

※必ず salon@zeniyahompo.com を受信できるように設定ください

ZENIYA
銭屋塾
日々、ジャンルにとらわれず
多様なレッスンを開催
お申込みの流れ

1. レッスンを選ぶ

銭屋塾のWebサイトの中から受講したいレッスンを選んでいただきます。



4. レッスン当日

実施の会場をご確認の上、開始5分前に会場へお越しください。

※お着替えが必要なレッスン(エクササイズ系)の場合は、15分前に来場されることをお勧めいたします。



2. 受講申込み

ご希望のレッスンの詳細画面にあるピンク色の「予約はこちら」ボタンをクリックしてください。再度レッスンの詳細がご覧いただけますので確認の上、「予定日時」の☑ボタンをクリック。その後、お客様情報を入力してください。



銭屋塾 06-6772-1245

<https://zeniyahompo.com/zeniyazyuku/>

zeniya_juku

fb.me/zeniyahompo.honkan



銭屋カフェー 06-6770-5770

zeniya_cafe fb.me/zeniyacafe

<https://zeniyahompo.com/zeniyacafe/>



企画・制作・発行

株式会社銭屋本舗

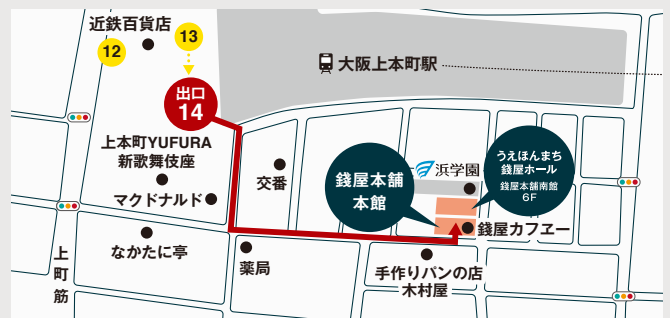
06-6772-1241

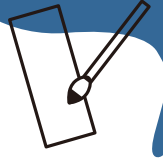
大阪市天王寺区石ヶ辻町14-6

<https://zeniyahompo.com/>



バック
ナンバーは
こちら





俳句の楽しみ

— 海外吟行 —

俳句で吟行とい
うと、神社仏閣や
景勝地などを訪
ねて、句の材料を
探し、句を詠むこ
とを言います。時
には、新しい句の
素材を探して海外に行くこともあり
ます。筆者も行きやすいアジアの国々
は、いろいろ廻りました。



ここで問題になるのが、季語をど
うするか。南国に行くと、日本で一
番寒い二月頃に行っても春か夏のよ
うな気候です。こんな時は、季節に
関係なく目に入ってきたもの（季語）
を使って詠む。あるいは、無季の句
をつくることです。

無方無時無距離砂漠の夜が明けて

津田 清子

作者がナミブ砂漠で詠まれた無季句です。

第64回 錢屋句会

2021年12月11日

兼題：塩鮭、白鳥、冬晴（他、自由題2句）

肩甲骨寄せて白鳥始動せり

岸野 里美

先生評 白鳥が動くときの肩甲骨の動きに着目して一句を仕上げまし
た。白鳥のこんなトリビアルな動作はしっかり観察していないと発見
できません。瞬間を写実的に切り取った良い句です。

置き手紙のわりに長文敷松葉

西野 徹

先生評 この置き手紙は、敷松葉の季語を使っていますので、玄関の外
に何かと一緒に置かれていたのですね。中身は書いていませんが、健
康への気遣いなど温かい気持ちが「長文」の一言で推測されます。

飛行士がため白鳥空の青に染まらず

林 憲子

先生評 大胆に777の二十一音で一句をまとめました。飛行士が白
鳥の渡りを見つけられるように、羽の色が青ではなく白になったと言っ
ているのです。句柄の大きな一句に仕上がりました。

当り前の無き十年や日記果つ

甲佐 京子

先生評 十年日記ですね。作者にとつて、それぞれの年にそれぞれの
当たり前でない出来事が起こっているのです。病気や、進学、就職、
出産、両親の他界など様々なことが胸に去来しているのです。

講師の句

心にも緩き皺よる除夜の鐘

原 和人

鑑賞 除夜の鐘を聞いていると一年の出来事を色々と思ひ出します。
その一つ一つが心の皺となつて自分の心の歴史にゆつくりと刻まれて
いくのです。

「季語のあれこれ」

講師 原和人

「人日」

傍題…人の日、人勝節、元七、靈辰

正月七日のこと。元日〓鶏日、二
日〓狗日、三日〓猪日、四日〓羊日、
五日〓牛日、六日〓馬日とした。七
日は、人を占い、ひとを尊ぶ日と定
められた。（中国前漢の「占書」）

この日は七日正月でもあり、七草
粥を食べ万病を防ぎ一年の邪気を払
います。五節句の内の最初でもあり
ます。また、関東地方では松の内の
最後の日（関西では十五日が一般
的）であり、門松や注連飾りを片付
けます。

*五節句…人日〓一月七日、上巳〓三月三日、
端午〓五月五日、七夕〓七月七日、重陽〓九
月九日



俳句講座

毎月第二土曜日 13時〜

最も短い短詩型である17音の俳句を
作ることを通じ、日本の文化にも触
れていきましょう。俳句教室では、
俳句の基本から勉強します。実作の
方法は勿論、古今の名句の鑑賞・季
語の使い方など、初心者も経験者も
一緒に楽しめる講座です。





雨あがりの虹

Vol. 13

教育関連の制作を仕事とする銭屋本舗の子会社サン・ロワから、子供の成長を支えて晴れやかな日々を送れるような小さなアイデアや提案をお届けします。いろいろある毎日でも、雨上がりに虹が見えますように！

監修：
正木大貴【博士(医学)】
文：櫻井



ネットの危険から子どもを守ろう



スマートフォンやタブレットなどの端末機器が普及し、生活の一部となったインターネット（以下ネット）。最近では子供たちも自身のスマホやタブレットを持ち、ゲームや動画視聴、SNSなどを利用するほか、授業で積極的に活用する学校も増えました。その一方で有害な情報サイトにアクセスし、トラブルに巻き込まれるケースも増加。自由に書き込みができるSNSでは、子供が冗談や悪ふざけのつもりで書き込んだ悪口や批判などが原因で、被害者だけでなく加害者になる恐れもあります。

す。例えば、次のような親子です。安全なネット利用の取り組みを試みませんか。

1 ネット利用について、家庭でのルールを作る

（ルールの一例）

- ネットを利用する時間と場所を決める
 - 食事中はスマホやタブレットを見ない
 - 課金のパスワードは親が管理しない
 - 個人情報やSNSにアップしない
 - 知らない人に個人情報を教えない
 - SNSに悪口を書き込まない
- 大切なのは、なぜそのルールが必要なのか子供と話し合い、共に納得することです。また、子供がルールを破った時の対応についても事前に話し合っておきましょう。

2 必ず「フィルタリング」の設定を！

フィルタリングとは、子供にとって有害・不適切なサイトやアプリの利用を制限できる機能です。個人情報を抜き取る「なりすましサイト」、架空請求の危険があるサイト、ウイルス感染の恐れがあるサイトなどもブロックしてくれますから、必ず設定しましょう。

3 ネット利用には危険と責任が伴うことを教える

子供に、ネット利用の危険性と責任を自覚させましょう。詐欺、SNS上での「なりすまし」などのネットの危険性、個人情報を守る必要性などを説明し、本人に危機意識を持たせる必要があります。

4 親も自分のネット利用を見直す

ルールを示しても、親が節度のある使い方をしていなければ子供は

ルールを守る気になれません。「歩きスマホ」「長時間のゲーム」「食事中的スマホのチェック」など、親もふるまいを意識しましょう。

子供がネットを安全・適切に利用するには、親の注意・関心が大切です。面倒がらず、過信せずに、親子で快適なネット生活を送れるように対策していきましょう。

上本町人

上本町には街を愛し、愛されている人がたくさんいます。
なじみあるあの人やあの店の歴史、自慢、
これからのことを、根掘り葉掘りと聞きました！



SHOES・BOX
代表 三保木 正和さん

上本町から日本中へ！ 革靴クリーニングの第一人者

上本町で、革製品のクリーニング
と修理の店を始めて約15年になりま

す。革を洗う方法は、私が日本で最
初に作りしました。それまで革製品は



靴のクリーニングと修理の専門店
SHOES・BOX
大阪市天王寺区石ヶ辻町14-8
TEL.06-6774-6977
10:30-19:00 日・祝休
<https://www.kutsuarai.com>

洗えない、絶対に水につけて
はいけないと言われていま
したが、身につけるもの
で革靴以外は大抵洗えま
す。そこで「できないな
ら、できるようにならな
いかな」と思ったことが
始まりでした。自分で試



を洗う方法を全国に広げ
る活動をしていたとこ
ろ、大阪に呼ばれ
て上本町で店を始
めることになりま
した。
普段、私が大切
にしているのは、

さないと気が済まないんです
(笑)。

一人では無理なので、
大学の皮革研究者、ク
リーニングの技術者、
薬品の開発者、皮革工
場の方など各専門機関
に協力をお願いして、
「革を洗う方法を作ろう」
という会ができました。そして、

ものすごい数の失敗を繰り返しながら、約3年をかけて革を洗う洗剤と
技術を作り出しました。

最初の頃は日本中の業者から「革
を洗うなんて絶対にできない」と言
われましたし、洗えるようになっても
「靴を洗う人なんていない」と言わ
れました。でも、とにかくやってみよ
うと、出身地の福岡で革靴のクリー
ニング専門店を出したところ、お客
さんがとても喜んでくれたのです。
そうなるとう口コミで広がり、マスコ
ミも紹介してくれるようになって、
一気に火が付きました。そして革靴



「お客さんと仲良
く」「仕事は楽しく
する」ことです。ほ
ぼ毎日、「どうし
ようかな」と思う
靴がやってきます
が、「何とかしてや
ろう!」と思って、
それをどうにかする
のが面白いですね。自分
で自分を「俺、すごい!」とほめて
います(笑)。

上本町はお客さんが温かく、優し
いです。ここで店を始めてからお客
さんに文句を言われたり、クレーム
になったりしたことはないですね。
うちは表向きには宣伝をしていない
ので、常連さんと口コミだけで増え
ていて、それ以外は関西圏の業者さ
んからの依頼です。もともと上本町
に住んでいて大阪から離れた方が、
里帰りや大阪に来られたときに「こ
こじゃない」とわざわざ立
ち寄ってくれるこ
ともありますか
ら、嬉しいですね。
私はまだ大阪のことをよ
くわかっていないですが、「上本町
はいいところですよ?」「この辺の
人は品がいいもんね」といような方
から言われます。そんな上本町で今
後も頑張ります。(取材・山田)



ビジネス実践講座

第七回

「コロナ禍後の戦略の方向性を考える」

2021年10月28日

講師：池永 寛明氏（大阪ガス エネルギー・文化研究所顧問）

@錢屋本舗

コロナ禍後に生き抜く戦略を考え、ビジネス力を習得するための「コロナ禍後&ビジネス実践講座」(全十二回)。

第七回はコロナ禍後においてどんなビジネス戦略を考えればよいのか、また正しい戦略を立てるために取るべき方向性についてご紹介します。

コロナ禍後の 変化に合わせて ビジネスをアップデート

2020年の新型コロナウイルス・感染拡大から約2年が経ち、消費者の心理・価値観は大きく変容しました。それに伴い、今年から2025年にかけて、「コロナ反動」消費に向けたビジネス戦略を考えていく必要があると池永先生は説明します。

「世界では各国が変化した社会的価値観に対して新たなモノ・コト・サービスを創造し、人々の生活や社会、そしてビジネスをアップデートしようとしています」と池永先生。

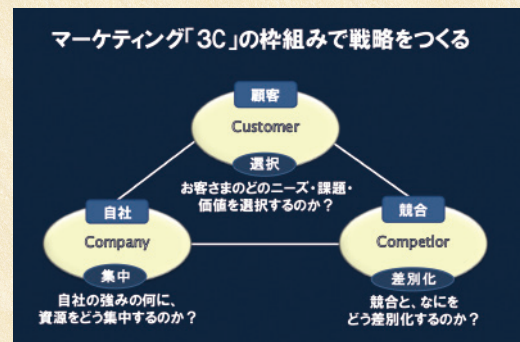
グローバルな消費者マイン



ド・行動の変化はいずれ日本にも届きます。「アーリーアダプター」(流行に敏感で自ら情報収集を行い判断し、新しいものを取り入れる層)はいつの世も感度の高い若者たちです。そんな若者たちの動きも見つつコロナ禍による変化をつかみ、それを踏まえてビジネスを進化させ、コロナ禍後を生き抜くことが必要と池永先生は指摘します。

これからを生き抜く 戦略作りに欠かせない 「3C」

戦略とは物事の本質を捉え、どうお客様の心をつかみ満足していただくかを考えることです。例えば薬局の仕事を戦略的に考えると、単に「薬を売る」場所から「健康を売る/提案する」場所となります。つまりお客様に提案する商品・サービスメニューがより深く幅広くなる、お客様の真のニーズに応えられるものへと変わるので、池永先生は戦略を作るために必要なものを「3C」として挙げます。



● Customer (顧客)

選択：お客様のどのニーズ・課題・価値を選択するのか？

● Company (自社)

集中：自社の強みの何に、資源をどう集中するのか？

● Competitor (競合)

差別化：競合と、なにをどう差別化するのか？

将来の変化を予測することが非常に難しいコロナ禍の状況ですが、これらを踏まえて変化の予兆をとらえイノベーションを起こし続けられる組織を作ることで、展望は開けていくのではないのでしょうか。(文・櫻井)

受講者の声

- 「戦略とは未来への意思であり、将来予測ではない」という言葉に共感しました。
- 第2部の「実践編」が自身の仕事の上でも活用できることが多く、大変勉強になります。

次回 予告

錢屋塾 ビジネス実践講座

第10回「コロナ禍後の新たな生活像を考える」

日時：2022年1月27日(木) 18:30～

講師：池永寛明氏 参加方法：オンライン開催

*詳しくは錢屋塾 Web サイトをご覧ください。





井原西鶴の墓は、谷町九丁目駅の8番出口から出て上町筋を北上してすぐの誓願寺にあります。一般の方のお墓と見分けがつかないくらいに素朴なお墓で、そのことが逆に、西鶴がこの地域に根差して生きた人という印象を強くしま

井原西鶴の墓と石碑

「好色一代男」をはじめとする文芸で知られる西鶴ですが、元々は「俳諧（俳句の源流となった歌の形式）」の作家として名を成しました。生國魂神社の南坊で俳諧のイベントを開催し、それをまとめた本を出版したことがデビューとされています。江戸時代の初期に上方で花開き、西鶴が活躍した元禄文化は「力強く華やかな文化」と称されます。派手な印象のある元禄

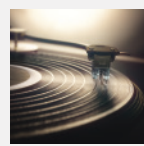
文化ですが、お墓の横に立てられた石碑を読むと、その本質に少し触れることができます。石碑には自筆で「鯛ハ花ハ見ぬ里もあり今日の月」と書かれています。「鯛を賞味できない里もある。桜を満喫できない里もある。でも、今日の月は万人に輝く」というような意味でしょうか。（文・池側）



専有より共有する豊かさを

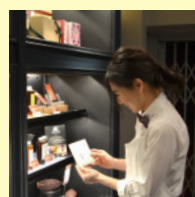
銭屋カフェをはじめとして銭屋本舗本館には古いレコードプレーヤーや真空管アンプ、大

型のスピーカーがあります。中古店で状態の良いものを見つけると、前の所有者がどれほどそれを大切にしていたのか、そこに込められた思いのようなものを感じるがあります。だからこそ、今こうしてこの状態でここにありののだと、会った事もない前の所有者に対する感謝の気持ちすら湧いてきます。それは、自分もこれを大切にして次の誰か



に残さないといけないという気持ちに繋がります。買ってしまえば自分のモノです。でも、今までそれを大切にしていた人や、自分が手放した後も大切にしてくれる人らと、時を越えて共有する大切なモノなのだという感覚でいたいと思います。専有することが豊かだという思い込みに縛られたくはありません。むしろ共有する豊かさも大切にしたい価値観です。（文・正木）

みんなの「ちょっとしたことをちゃんとやる」を繋ぐリレー



銭屋カフェ 露 順子

自分を大切にしたいあわせ

私の「ちょっとしたことを、ちゃんとやる」は、日々の食事です。和食が好きなので、かつおと昆布で出汁をとるべく旬のものをを使い、体調に合わせてものを作るようにしています。時には、台所仕事で面倒に感じてしまうこともあります。疲れている時や、心に余裕がない時こそ、丁寧に作った食事をいただくことで、元気が出たり、自分を大切にしようというあわせを感じられるようになります。また、ここ数ヶ月は、朝のパン食をやめ、ご飯とお味噌汁といった和の朝食にすることで、体調が良くなりました。

このように、きちんと作った食事は、こころと身体の栄養になることを、日々実感しています。カフェにお越しただけのお客様にも、食事を通して、目には見えない「しあわせ」を感じていただけるよう、日々丁寧に調理をしています。



月刊

UEMACHI & LIFE

It's my place

- みんなのわがまち -

ご自由にお取りください

2022
January
vol.19

1

10年前と今とで、この町は何が良くなって何が悪くなったか。そして10年後は？暮らす、働く、楽しむ、学ぶ、育てる、育つ、老いを迎える…。この町を歩き交うさまざまな人が、それぞれの思いで描く10年後の寄せ書きです。

寄書

未来の上本町

上本町感動劇場



新歌舞伎座
代表取締役社長
松村 隆志さん

平成22年（2010年）の夏。新歌舞伎座は難波から近鉄創業百周年を記念して建設された「上本町YUFURA」に移転し、新たな一歩を踏み出しました。移転が決まった当時、上本町は駅でいえば二駅とさほど離れてはいませんが、長年親しんだ難波からの移転に、従業員一同、不安が無かったといえぱうそになります。まずは新歌舞伎座が

上本町に移転、再開場することをお客様はもちろん、出演者や関係者の方々に周知いただくことに劇場をあげて専念しました。おかげさまで新開場から十年が過ぎ、多くのお客様にご来場いただき、今では、「上本町の新歌舞伎座」と皆様を知っていただけたのではないのでしょうか。

劇場にとって大切な新開場10周年を迎えた2020年。コロナの感染がじわじわと広がり、2月には政府からのイベント自粛要請も始まりました。そんななか、劇場として、初日目の3月公演を全公演中止するという苦渋の判断をしました。それ以降も公演の中止を余儀なくされ、昨年は厳しい状況が続きました。

1月の新歌舞伎座は「前川清 藤山直美 公演」です。前記した昨年3月に中止になった公演で、約2年経ち上演できることになりました。笑って泣いて温かな気持ちになる公演です。劇場も久しぶりに賑やかに華やかに新春の公演を迎えます。どうぞ皆様劇場にお越しください。



「興行は劇場の周りの人たちにも喜んでもらわなければ」とおっしゃって、劇場のなるべく近くのお店にお買い物やお食事に行かれます。お父さんの寛美さんから引き継いでいらつしやることなんだと思います。新歌舞伎座も上本町の住民の方、ご商売をなさっている方々から愛され、そして応援していただける劇場を目指します。10年後には上本町が感動溢れる街になり、そして劇場がその一翼を担えるようになっていたいですね。

皆様にとって幸多き一年となりますよう心からお祈り申し上げます。